新型コロナウイルス感染症対策対応チェックシート 【事前確認用】

- ・施設のご利用に当たっては、本チェックシート【事前確認用】の各項目を予めご確認いただき、施設における新型コロナウイルス感染症対策にご対応ください。
- ・当日ご利用の際は、チェックシート【当日確認用】にチェックの上、事前に施設の受付窓口に提出してください。

■施設を利用する前に予め対応すること

対応項目				
1. 実施体制				
(1)	事前に施設管理者(指定管理者)と感染防止対策に係る取組みを協議し、その取組みを徹底します。			
(2)	感染症防止対策の実施に責任を持つ「対策実施責任者」を選任します。			
(3)	「コロナ社会を生き抜く行動指針」(岐阜県策定)及び「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(公益社団法人全国公立文化施設協会策定)に従った取組みを行う旨をホームページ等で公表します。 ※公演内容によっては、他の関連団体が策定するガイドラインに従った取組みも必要となります。			
(4)	主催関係者及び参加者の名簿を作成します。(参加者を含む関係者全員の連絡先を把握します。)			
(5)	主催関係者及び参加者に「岐阜県感染警戒QRシステム」又は「接触確認アプリ」の利用を徹底します。 ※関係者全員の名簿を作成している場合は、当該システム・アプリの利用は任意とします。			
(6)	施設内の飲食店が混雑することが見込まれるイベントの開催にあたっては、予め指定管理者及び飲食店関係者と密集防止策を検討します。			
(7)	有症のため入場不可となった参加者に対するチケットの払戻し等の対応策を予め定めます。			
2. 密集対策				
(1)	(リハーサル室等をイベント会場とする場合)原則として、ソーシャルディスタンス(最低1m)を確保した会場設営やイベント運営を行います。			
(2)	参加人数は、施設管理者(指定管理者)が指定する収容率(定員)以内とします。 なお、収容率(定員)の50%を超えて利用する場合には、 <u>参加者(観客)の大声での歓声や声援等がないことを前提</u> とし、別に定める「新型コロナウイルス感染防止対策一覧」の措置項目を遵守します。 ※遵守できない場合には、収容率(定員)を50%以内に制限されます。なお、 <u>過去に同じイベントもしくは同類のイベントの開催実績がある場合には、参加者(観客)の大声による歓声や声援等があったか否かにより判断します。 →大声での歓声等があったイベントは、収容率(定員)は50%以内に制限されます。 ※収容率(定員)50%以内で開催する場合、異なるグループ間では座席を1席(立席の場合は1m)空けますが、家族等の同一グループ(5名以内)では座席間隔を空ける必要はありません。</u>			
(3)	客席の最前列席は舞台前から十分な距離を取り、最低でも水平距離で2m以上を確保します。 (声楽を含む公演の場合) ホールにおいては最前列をF列とするなど歌唱位置から水平距離で5m以上を確保します。 保します。			
(4)	定員が設定されていない場合、参加者の席は、密が発生しない程度の間隔(最低限人と人とが接触しない 程度の間隔)を空けます。			
(5)	入場・退場に必要な余裕を持ったスケジュールを設定するとともに、規模に応じた入退場の実施や導線の 確保、スタッフの配置等を行います。			
3. 密閉対策				
(1)	休憩時に窓や出入口ドアの開放による換気を徹底します。(可能な場合にはイベント実施時にも開放)			

4. 密接対策				
(1)	大声での発声、歌唱、声援又は近接した距離での会話等を行わない内容とします。			
(2)	主催者(演者を含む)は、表現上困難な場合を除き、原則としてマスクを着用するとともに、十分な間隔(最低1m。演者により2m以上とするなど対策マニュアルを参照し順守すること)を取るなど、可能な限り感染防止に努めます。			
5. 衛生対策				
(1)	参加者に咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒を徹底します。			
(2)	参加者の検温や有症確認を行います。			
(3)	入場時のチケットもぎりの簡略化(来場者自身がもぎり、主催者は目視で確認する等)を図ります。			
(4)	チラシやパンフレット等の手渡しは原則として行いません。なお、やむを得ない場合には、手袋の着用を 徹底します。			
(5)	(マイクを使用する場合には)できるだけ複数のマイクを使用するとともに、使用の都度消毒します。			
(6)	自前の備品等を使用する場合は、使用前に消毒したものを用意し、使用の際は必要に応じて適時消毒します。			
(7)	会場の設営や撤去、リハーサルにおいても必要十分な時間を設け、感染防止対策を徹底します。			
(8)	イベント開催前後及び休憩時に、施設内(楽屋・飲食店等の飲食可能な場所を除く)における参加者の食事を禁止します。			
(9)	ケータリングでは使い捨ての紙食器を使用するなど、感染防止対策を講じます。			
(10)	感染が疑われる方や具合の悪い方の参加を認めないことを予め参加者に周知します。			
(11)	開催予定日から遡って2週間以内に発熱その他風邪症状がある方の参加を認めないことを予め主催関係者 及び参加者に周知します。			
(12)	参加者の中に感染者が発生した場合には、感染症状の確認など保健所等が実施する調査に協力することを 予め主催関係者及び参加者に周知します。			
(13)	感染者が発生し濃厚接触者となった場合には、感染者に接触してから2週間を目安に自宅待機を要請される可能性があることを予め主催関係者及び参加者に周知します。			
〇利用日: 月 日 〇利用施設: サラマンカホール / リハーサル室 〇利用者(主催者)名: (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)				
<u>○担当者名:</u> <u>○連絡先(電話番号):</u> ※日中に確実にご連絡できる電話番号としてください。				

新型コロナウイルス感染症対策対応チェックシート 【当日確認用】

・当日ご利用の際は、本チェックシート【当日確認用】にチェックの上、事前に施設の受付窓口に提出してください。

■参加者に関すること

対応項目					
1. 実施体制					
(1)	本チェックシート項目の順守を参加者に徹底します。				
(2)	参加者の名簿を作成しています。				
(3)	参加者に「岐阜県感染警戒QRシステム」又は「接触確認アプリ」の利用を徹底します。 ※名簿が作成されており、名前と連絡先が確認できる参加者については、当該システム・アプリの利用は 任意とします。				
2. 密	2. 密集対策				
(1)	(リハーサル室等をイベント会場とする場合)ソーシャルディスタンス(最低 1 m)を確保した会場設営やイベント運営を行います。				
(2)	参加者数は施設管理者(指定管理者)が指定する収容率(定員)以内としています。				
(3)	客席の最前列席は舞台前から十分な距離を取り、最低でも水平距離で2m以上を確保しています。 (声楽を含む公演の場合) ホールにおいては最前列をF列とするなど歌唱位置から水平距離で5m以上を確保します。				
(4)	参加者の席は、密が発生しない程度の間隔(最低限人と人とが接触しない程度の間隔)を確保しています。				
(5)	入場・退場に必要な余裕を持ったスケジュールを設定しています。				
(6)	密が発生しないよう、適切な導線の確保やスタッフの配置を行い、円滑な入退場を実施します。				
3. 密	· 閉対策				
(1)	休憩時に窓や出入口ドアの開放による換気を徹底します。(可能な場合にはイベント実施時にも開放)				
4. 密	接対策				
(1)	参加者にマスクの着用を徹底します。(マスク非着用の方には参加を認めません。)				
(2)	参加者に大声での発声や声援又は近接した距離での会話等を行わないことを徹底します。				
(3)	イベント開催の前後や休憩時間に、出演者と参加者が接触しないよう、必要な措置を講じます。				
5. 衛					
(1)	参加者に咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒を徹底します。				
(2)	参加者の検温及び有症の確認を行います。				
(3)	発熱のある方や体の具合が悪い方には参加を認めません。				
(4)	開催日から遡って2週間以内に発熱やその他風邪症状があった方には参加を認めません。				
(5)	イベント開催中に具合が悪くなった参加者は、速やかに会場から退去させます。また、施設管理者(指定管理者)には速やかにその旨を報告します。				
(6)	入場時のチケットもぎりは来場者自身に行わせます。				
(7)	参加者に、イベント開催前後及び休憩時に施設内(楽屋・飲食店等の飲食可能な場所を除く)で食事をしないよう徹底します。				
(8)	感染者が発生した場合に、必要に応じて参加者の氏名及び連絡先を保健所等の公的機関へ提供されること、感染症状の確認など保健所等が実施する調査に協力を要請することを参加者に周知徹底します。				
(9)	イベントに参加後、2週間以内に感染が判明した場合、若しくはその疑いが出た場合には、速やかに主催者に報告するよう、参加者に周知徹底します。				

■主催関係者に関すること

	対応項目	チェック		
1. 実施体制				
(1)	本チェックシート項目の順守を主催関係者に徹底します。			
(2)	感染症防止対策の実施に責任を持つ「対策実施責任者」を選任しています。			
(3)	主催関係者の名簿を作成しています。			
(4)	主催関係者に「岐阜県感染警戒QRシステム」又は「接触確認アプリ」の利用を徹底します。 ※名簿が作成されており、名前と連絡先が確認できる主催関係者については、当該システム・アプリの利用は任意とします。			
2. 密	集対策			
(1)	原則として、スタッフ間のソーシャルディスタンス(最低 1 m)を確保します。			
3. 密				
(1)	スタッフ控室や楽屋等の換気を徹底します。			
4. 密	接対策			
(1)	公演時の出演者を除き、施設内ではマスク着用を原則とします。			
5. 衛	生対策			
(1)	主催関係者に咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒を徹底します。			
(2)	主催関係者の検温及び有症の確認を行います。			
(3)	体の具合が悪い主催関係者には出演や業務への従事を認めません。			
(4)	開催日から遡って2週間以内に発熱やその他風邪症状があった主催関係者には参加を認めません。			
(5)	開催中にスタッフが具合が悪くなった場合には、速やかに当人を業務から外し、施設管理者(指定管理者)に 報告を行います。			
(6)	イベント開催中に参加者が大声を出すなどの感染リスクが高まる行動をした場合には、個別に注意するな ど、感染リスクを軽減する対策を速やかに講じます。			
(7)	定期的に外気を取り入れるなど室内換気を適切に実施します。			
(8)	マイク等の施設備品を使用する場合には、使用時に適時消毒を行います。			
(9)	自前の備品等を使用する場合は、使用前に消毒したものを用意するとともに、使用時には適時消毒を行い ます。			
(10)) 楽屋や控室等においても密にならないように定員を調整するとともに、換気や消毒を定期的に行います。			
(11)	ケータリングでは使い捨ての紙食器を使用するなど、感染防止対策を講じます。			
(12)	会場設営や撤去、リハーサルにおいても、感染防止対策を徹底します。			
(13)	主催関係者の中に感染者が出た場合には、速やかに施設管理者(指定管理者)に報告するとともに、保健所等の指示に従い、主催関係者への連絡や感染症状の確認など保健所等の調査に協力します。			
(14)	主催関係者の中に感染の疑いが生じた場合には、速やかに施設管理者(指定管理者)に報告するとともに、指定管理者並びに県の調査等に協力します。			
〇利用日: 月 日 〇利用施設: サラマンカホール / リハーサル室				
○利用者(主催者)名: 				
<u>〇担</u>	<u> </u>			

<u>B</u>	○利用施設:	サラマンカホール / リハーサル室
		<u>○連絡先(電話番号):</u> ※日中に確実にご連絡できる電話番号としてください。